

なぜ、精神科医療現場等で虐待が繰り返されるのか ～滝山病院（東京・八王子）の虐待事案から考える～

2023年2月、東京・八王子市の「滝山病院」において、職員による虐待事件が大きく報道されました。精神科医療現場等で繰り返される虐待事件に、当事者や関係者は大きな憤りを感じるとともに、なぜ、精神科医療現場等で虐待が起こるのでしょうか。また、私たち当事者や支援者はこの虐待問題や増え続ける身体拘束問題にどう向き合えばよいのでしょうか。

今回、「滝山病院」の虐待問題や身体拘束問題に取り組まれている杏林大学・長谷川利夫先生をお迎えし、事件の真相に迫るとともに、7団体協議会の代表者（当事者・家族会・支援者）を交えてパネルディスカッションを開催します。

◆日時 **2024年2月3日（土）** 13時30分～16時30分（受付13時）

第1部 基調講演 「滝山病院」虐待事件の真相から

杏林大学保健学部リハビリテーション学科・長谷川 利夫 教授
精神科医療の身体拘束を考える会 代表



第2部 パネルディスカッション

「なぜ、精神科医療現場等で虐待が繰り返されるのか」

当事者・家族会・支援者の立場から（7団体協議会代表者）
助言者：杏林大学・長谷川 利夫 教授

◆開催 ①集合形式・②ライブ配信（Zoom）形式・③オンデマンド形式（後日配信）

◆場所 兵庫県福祉センター1階 101会議室
（神戸市中央区坂口通2-1-1）JR「灘」・阪急「王子公園」より徒歩10分、阪神「岩屋」より徒歩15分

◆定員 会場参加50名、オンライン参加100名（各先着順） ※最少催行人数60名

◆対象者 社会福祉士、精神保健福祉士、弁護士、一般の方（どなたでも参加できます）

◆参加費 社会福祉士会員・後援団体会員 2,000円 ・一般 4,000円（資料代等）
※後援団体（6団体）の会員の方は、会員となります

◆主催 兵庫県社会福祉士会・地域移行支援委員会

◆後援 兵庫県弁護士会（申請中）・兵庫県精神保健福祉士協会・兵庫県医療ソーシャルワーカー協会・
兵庫県精神福祉家族会連合会・兵庫県精神医療人権センター・精神医療サバイバースフロント関西

【申し込み先】 2024年1月19日（金）までに下記 URL または QR コードから必要事項を入力してお申し込みください。

※送信先：<https://forms.gle/B6NGKdmLEvrC5wZq6>

※入金確認後、1月下旬に各メールアドレスへ受講案内を送信します。

【連絡先】 一般社団法人兵庫県社会福祉士会

TEL078-265-1330 FAX078-265-1340



◆兵庫県では、7団体協議会（主催・後援団体）において、精神科医療現場等における虐待問題について継続的に協議し、改善に向けた提言や啓発など取り組みを行っています。